

三つの表現

〈水道のところで割り込みをされた時〉

- ㊦; あっ、…… (ずるいなあ)。【受身的】
- ㊧; ずるめかしすんなよ。 【攻撃的】
- ㊨; みんな並んでるんだよ。後ろに並んだらいいんじゃない。【アサーティブ】



〈いたずらしようと誘われた時〉

- ㊦; えっ、あの一。…… (いやだなあ。やりたくないよ) 【受身的】
- ㊧; なんでそんなことやんなくちゃいけないんだよ。ばーか。 【攻撃的】
- ㊨; やめた方がいいよ。ぼくは、(わたしは) やらないよ。 【アサーティブ】

〈振り返り〉

K先生; ㊦・㊧・㊨それぞれの役を交代してやってもらったけど、感想は?

R子; ㊦の役は、じれったい感じがしたけど、㊨の役は、すっきりした感じがしました。

S男; ㊦の場合、相手にぼくの気持ちが、伝わっていかないみたいです。

F男; うーん。でも、㊧は、どうも頭にカチンとくる。もう少しどうにかなんないかな。

R子; ㊨の言い方だと、自分の言いたいことが、相手にきちんと伝わるみたいです。

3 気持ち伝わったかな 〈感情を伝える〉

【ねらい】

集団の中で自分の考えや気持ちを主張するとともに、友だちがいろいろな考えや気持ちをもっていることがわかる。

【概要】

ロールプレイを通して、動作、表情、声の大きさなどがコミュニケーションに影響していることに気づく。また、非言語的なものを意識しながら表現できるようにする。(3人一組で行う)

〈場面〉

クラスメイトのR子が、ぼく(S男)の失敗をおもしろがってみんなに話をして笑っている。「やめて」と言いたい。

〈1回目のロールプレイ〉

R子; ねえ、ねえ、聴いてよ。S男ったらさあ、また、どじってんの。笑っちゃうよね。

S男; 困ります。やめてください。

観察者; (R子やS男の気持ちとともに、動作、表情、声の大きさなどについて振り返る)

〈2回目のロールプレイ〉

R子; ねえ、ねえ、聴いてよ。S男ったらさあ、また、どじってんの。笑っちゃうよね。

S男; やめてください。言われたくないんです。(立ち上がる)

観察者; (1回目と同じく振り返る)

:
相手役を変えながら、ロールプレイを繰り返す、その都度、振り返りを行う。